

令和7年度農林水産DXセミナー開催実績

1 概要

近年、デジタル技術の発展は著しく、ロボットやAIを活用したスマート農機は一部で導入されていますが、様々なデータを経営の中で活用している農林漁業者は限られています。

このような状況の中、デジタル技術の導入メリットや活用方法等の基礎を学ぶセミナーを開催し、農業経営の中でデータが活用できる農林漁業者の育成を図りました。

2 令和7年度開催実績

月 日	場 所	内 容	
令和7年 8月25日 (月曜日) 13時30分 ～ 16時00分	岡山理科大学 ものづくり 実習室 (岡山市)	①生産現場で使える「安価なデバイスで自作するデジタル計測器について」(解説) ②「スマホと環境測定センサー」を用いた自動電源ON/OFF装置の製作(実習) 講師：岡山理科大学 赤木教授、藤本教授、横田助教 参加人数：19人(受講者12人)	 
令和7年 8月29日 (金曜日) 13時30分 ～ 16時00分	岡山理科大学 ものづくり 実習室 (岡山市)	①装置を動かすためのプログラムについて(解説、実習) ※第1回の続き 講師：岡山理科大学 赤木教授、藤本教授、横田助教 参加人数：19人(受講者12人)	
令和7年 10月16日 (木曜日) 13時00分 ～ 16時00分	岡山県農林水産総合センター 研修交流ホール	①google フォームを活用してノーコードで作成する「スマートフォンで記録する農作業管理ツール」について(解説、実習) 講師：株式会社ルークシステム 川野壮一 代表取締役 参加人数：13人(受講者10人)	
令和7年 10月31日 (金曜日) 13時00分 ～ 16時00分	岡山県農林水産総合センター 研修交流ホール	①記録情報を有効利用するためのローコードプログラム(Google Apps Script)の利用について(解説、実習) 講師：株式会社ルークシステム 川野壮一 代表取締役 参加人数：12人(受講者9人)	

3 参集範囲 経営のデジタル化に意欲のある農林漁業者など

4 事務局(お問い合わせ先)

岡山県農林水産総合センター 産学連携推進課